

# 倉敷第一病院 造影検査説明書・同意書

## 造影検査

CT、MRI検査に際し、診断をより明確にするために「造影剤」という薬剤の注射を行って撮影する検査のことをいいます。

造影剤による副作用歴、重篤な甲状腺機能亢進症、気管支喘息、心・腎機能障害などがある場合は造影検査はできないことがあります。一部の糖尿病薬服用中の場合は、休薬が必要です。検査の安全性を確認するため、「造影剤問診票」は正確にお書きください。

造影検査は現在、診断するために欠かすことのできないものとなっています。造影剤を使用しない検査も行えますが、正確な診断ができず病気を見落とす場合があります。造影剤は安全で有用な薬剤ですが、まれに副作用が起こる場合があります。副作用の種類は以下のようなものです。（予測は難しいとされています）

### 1) 軽い副作用

吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹などで、症状が強くなければ通常治療は必要としません。このような副作用が起こる確率は100人につき5人（5%）以下です。

### 2) 重い副作用

呼吸困難、意識障害、血圧低下、腎機能低下などです。このような副作用は通常治療が必要で、入院や手術が必要になることもあります。このような副作用が起こる確率は1000人につき1人（0.1%）以下です。

### 3) 病状・体質によっては10-20万人につき1人（0.0005-0.001%）の確率で意識が消失したり、呼吸が停止したり、心臓が停止したり、死亡する場合も報告されています。

また、造影剤を注射する際に

- 1) 体が熱くなることがありますが、直接の刺激であり心配ありません。
- 2) 勢いよく造影剤を注入するため、血管外に造影剤が漏れることがあります。この場合、注射した部位が腫れて痛みを伴うことがありますが、基本的に時間が経てば吸収されて心配ありません。漏れた量が多い場合には処置が必要となる場合もあります。

このような場合に備えて、造影検査を行う際には検査室に医師・看護師が待機しています。検査中、もし異変を感じたらすぐにお申し出下さい。

## 造影検査が終わって・・・

まれに検査の時にはなんともなくても数時間から2、3日後に注射した腕の痛みや皮膚の発赤、かゆみ、気分不良、動悸などの症状が出る場合があります。何か異変を感じたら倉敷第一病院（086-424-1000）までご連絡下さい。

※ 夜間で当院で対応出来ない場合は他院での受診をお願いする場合があります。

造影剤は24時間くらいで、ほぼ全量が尿から自然に排泄されます。水分を多く取ると尿量が増え排泄が早まり副作用の予防にもなります。検査後は十分に水分摂取を心がけて下さい。

ご施設名

説明医師署名

年 月 日

上記のように説明を受けました。

その内容についてよく理解できたので、検査の実施に同意いたします。

年 月 日 本人氏名

保護者または代理人氏名

続柄

※ ご本人様が未成年の場合、もしくは代筆された場合はこちらにも署名をお願いします

お手数をおかけ致しますが、上記をご記載頂きますようお願い致します。

医療法人 誠和会 倉敷第一病院